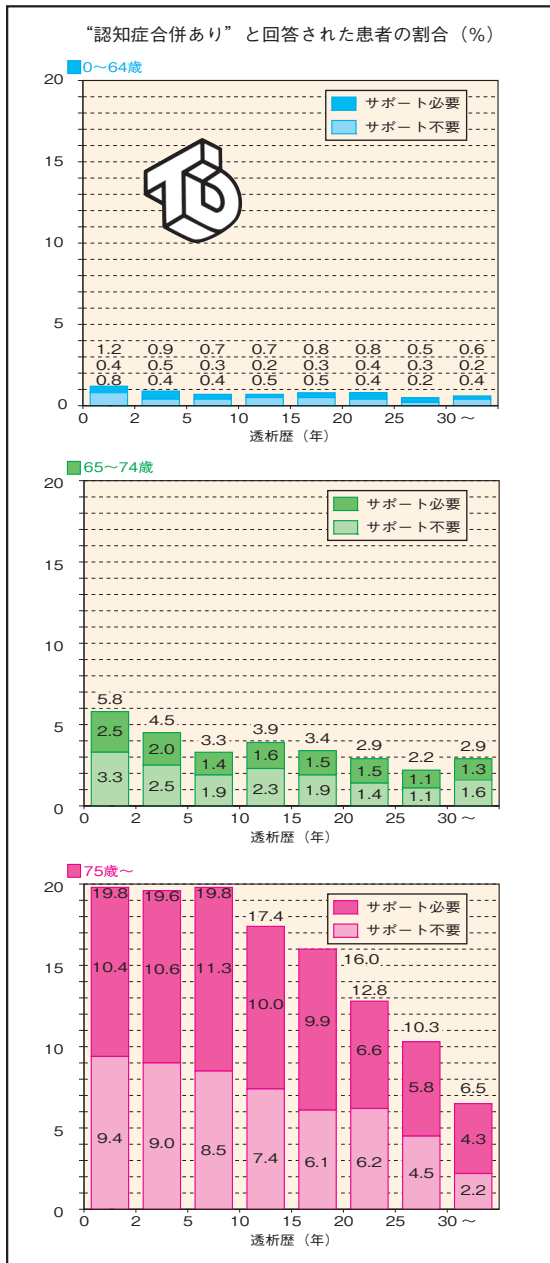


## 4) 認知症

### (5) 透析歴と認知症 (図表55)



認知症 透析歴別 (施設血液透析患者 65歳未満) 糖尿病性腎症以外の原疾患のみ 脳梗塞・脳出血共に既往なし

透析歴	なし	あり (サポート不要)	あり (サポート必要)	合計	不明	記載なし	総計
2年未満 (%)	7,180 (98.8)	58 (0.8)	29 (0.4)	7,267 (100.0)	38	70	7,375
2年～ (%)	8,726 (99.3)	38 (0.4)	40 (0.5)	8,804 (100.0)	53	90	8,947
5年～ (%)	11,571 (99.3)	49 (0.4)	31 (0.3)	11,651 (100.0)	33	99	11,783
10年～ (%)	8,272 (99.3)	39 (0.5)	20 (0.2)	8,331 (100.0)	26	80	8,437
15年～ (%)	5,276 (99.1)	29 (0.5)	14 (0.3)	5,319 (100.0)	19	39	5,377
20年～ (%)	3,004 (99.5)	13 (0.4)	13 (0.4)	3,030 (100.0)	8	21	3,059
25年～ (%)	1,905 (99.4)	4 (0.2)	5 (0.3)	1,914 (100.0)	6	15	1,935
30年～ (%)	1,233 (99.4)	5 (0.4)	3 (0.2)	1,241 (100.0)	1	15	1,257
合計	47,167 (99.2)	235 (0.5)	155 (0.3)	47,557 (100.0)	184	429	48,170
平均	9.59	8.31	8.66	9.58	7.45	9.11	9.57
標準偏差	8.12	7.87	8.31	8.12	7.24	8.17	8.12

認知症 透析歴別 (施設血液透析患者65～74歳) 糖尿病性腎症以外の原疾患のみ 脳梗塞・脳出血共に既往なし

透析歴	なし	あり (サポート不要)	あり (サポート必要)	合計	不明	記載なし	総計
2年未満 (%)	5,118 (94.2)	181 (3.3)	137 (2.5)	5,436 (100.0)	43	54	5,533
2年～ (%)	5,867 (95.4)	155 (2.5)	125 (2.0)	6,147 (100.0)	30	80	6,257
5年～ (%)	6,809 (96.6)	136 (1.9)	102 (1.4)	7,047 (100.0)	34	56	7,137
10年～ (%)	4,269 (96.1)	100 (2.3)	71 (1.6)	4,440 (100.0)	13	44	4,497
15年～ (%)	2,525 (96.6)	49 (1.9)	39 (1.5)	2,613 (100.0)	12	33	2,658
20年～ (%)	1,425 (97.1)	21 (1.4)	22 (1.5)	1,468 (100.0)	6	12	1,486
25年～ (%)	858 (97.7)	10 (1.1)	10 (1.1)	878 (100.0)	3	9	890
30年～ (%)	540 (97.1)	9 (1.6)	7 (1.3)	556 (100.0)	2	3	561
合計	27,411 (95.9)	661 (2.3)	513 (1.8)	28,585 (100.0)	143	291	29,019
平均	8.41	6.81	6.96	8.35	6.73	8.10	8.34
標準偏差	7.73	7.07	7.29	7.71	7.35	7.64	7.71

認知症 透析歴別 (施設血液透析患者 75歳以上) 糖尿病性腎症以外の原疾患のみ 脳梗塞・脳出血共に既往なし

透析歴	なし	あり (サポート不要)	あり (サポート必要)	合計	不明	記載なし	総計
2年未満 (%)	6,498 (80.2)	763 (9.4)	840 (10.4)	8,101 (100.0)	85	95	8,281
2年～ (%)	6,515 (80.4)	733 (9.0)	856 (10.6)	8,104 (100.0)	69	117	8,290
5年～ (%)	5,606 (80.2)	594 (8.5)	793 (11.3)	6,993 (100.0)	47	67	7,107
10年～ (%)	2,336 (82.7)	208 (7.4)	282 (10.0)	2,826 (100.0)	18	31	2,875
15年～ (%)	930 (83.9)	68 (6.1)	110 (9.9)	1,108 (100.0)	9	18	1,135
20年～ (%)	434 (87.1)	31 (6.2)	33 (6.6)	498 (100.0)	3	4	505
25年～ (%)	218 (89.7)	11 (4.5)	14 (5.8)	243 (100.0)	3	0	246
30年～ (%)	87 (93.5)	2 (2.2)	4 (4.3)	93 (100.0)	1	0	94
合計	22,624 (80.9)	2,410 (8.6)	2,932 (10.5)	27,966 (100.0)	235	332	28,533
平均	5.30	4.54	4.91	5.19	4.68	4.76	5.18
標準偏差	5.63	4.86	4.97	5.51	5.64	4.90	5.50

患者調査による集計

### 解説

これまでの認知症に関する集計結果は、糖尿病と脳血管障害既往が認知症合併率を増大させる可能性を示唆している。そこで、透析療法と認知症合併との関係を明らかにするために、施設血液透析患者において糖尿病と脳血管障害既往のいずれもが“存在していない”患者のみを対象に、透析歴と認知症合併状況について集計した。集計はその年齢によって、0～64歳、65～74歳、そして75歳以上の3群に層別化して行った。

結果を以下に示す。ここに示すように、どの年齢層においても、透析歴が長い患者ほど認知症合併率は低い値を示した。

この結果の解釈には慎重を要する。認知症を発症した透析患者が認知症発症後比較的早い時期に死亡すると仮定した場合、“生き残り効果”により透析歴の増大と共に認知症合併患者が減少する、という状況が発生しうるからである。しかしその一方で、今回の結果を透析療法の施行が認知症発症を少なくとも促進しないことを示唆する所見として解釈することもできる。